

# 実用的な「チェックシート」です!!



「項目」が日常の校務用語で分かりやすい!



学校の業務のすべてを網羅しています!



「内容」で具体的な取組をイメージできます!



「取組例」から事例集を開ける親切さ!

「事例集を開ける暇のない管理職への朗報です」



チェック(C)から、A・P・D(PDCA)につながります!

**A:あっ!** **P:ピン**ときた **D:大胆なアイデア**

**働き方改革の改善アイデアが詰まっています!!**

# 「チェック」をゴールにしない使い方とは？



スタンダードに活用

・管理職が把握→教職員と検討→実行→振り返り



# 「チェック」をゴールにしない使い方とは？



スタンダードに活用

・管理職が把握→教職員と検討→実行→振り返り



教職員による主体的な業務改善の検討の際の視点として活用

・自校で重点化したい「取組例」について議論・提案



# 「チェック」をゴールにしない使い方とは？

✓ 教職員による主体的な業務改善の検討の際の視点として活用

- ・自校で重点化したい「取組例」について議論・提案

## 取組例

(文字をクリックすると働き方改革事例集等の該当ページが開きます)

- ・ 週案の反省記入を廃止した。
- ・ 型にこだわらずに指導案を作成するようになった。
- ・ 年間の考査回数を減少させた。
- ・ 小テストや日々の授業で行う評価の比重を上げ、定期テストの頻度を減らした。
- ・ 1学期の定期テストや中間考査をなくした。

少人数会議やスタンドアップ会議を実施し、職員会議を効率化した。

指導案の様式や定期テスト回数について改めて考えてみましょう

こうした打合せもスタンドアップ会議でやってみませんか。

指導案や教材をデータ化して共有している学校があります。



# 「チェック」をゴールにしない使い方とは？



スタンダードに活用

・管理職が把握→教職員と検討→実行→振り返り



教職員による主体的な業務改善の検討の際の視点として活用

・自校で重点化したい「取組例」について議論・提案



管理職の研修会資料として活用

・校長会、教頭会等でチェック・共有し、要望化



# 「チェック」をゴールにしない使い方とは？



## 管理職の研修会資料として活用

- ・校長会、教頭会等でチェック・共有し、要望化

### 取組例

(文字をクリックすると働き方改革事例集等の該当ページが開きます)

午前中を5時間制にして、下校時間を早めた。

週3日の5時間制を導入し、教師の放課後の業務時間の確保及び早期退勤を実現した。

茨城県守谷市では、4年前からこれを始めて月30時間の時間外を削減できたそうです。

夏期授業など授業日数を少し増やしていますが、日常の負担は少ないです。予算はかからないそうです。市内で一斉にやれますね。



# 「チェック」をゴールにしない使い方とは？



スタンダードに活用

・管理職が把握→教職員と検討→実行→振り返り



教職員による主体的な業務改善の検討の際の視点として活用

・自校で重点化したい「取組例」について議論・提案



管理職の研修会資料として活用

・校長会、教頭会等でチェック・共有し、要望化



「●●学校チェックシート」として活用

・独自の取組を加筆し、自校オリジナルシートに



全国の学校における

# 働き方 改革 事例集

令和5年3月改訂版



文部科学省

## はじめに

この事例集に掲載している取組例が全ての学校にフィットするわけではありませんが、各学校や地域の実情を踏まえながら、働き方改革推進のための参考にしていただきたいと思います。



# 「チェック」をゴールにしない使い方とは？



「●●学校チェックシート」として活用  
 ・独自の取組を加筆し、オリジナルシートに



チェックシートはエクセル!  
 可変性も大きく  
 加筆、加工もしやすいです。

## 全国の学校における働き方改革 チェックシート

No.	項目	内容 (教育委員会との調整が必要な内容も含みます。)	学校・教師が担う業 係る3分類	当初	途中	末	取組例 (文字をクリックすると働き方改革事例集等の 該当ページが開きます)
7	部活動・ クラブ活動	部活動について、部活動指導員をはじめとした支援スタッフが参画している。	②学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	未対応	着手中	完了	<p>土日の部活動の運営を保護者クラブに依頼した。</p> <p>部活動指導員を配置、顧問としての対応も実施した。</p> <p>週3日の5時間授業日に部活動を実施して、16時50分に完全下校できた</p>

チェック欄			備考 (振り返り、検討内等)	取組例 (文字をクリックすると働き方改革事例集等の 該当ページが開きます)
年度 当初	年度 途中	年度 末		
未対応	着手中	完了	<p>&lt;年度当初&gt; 時間外勤務時間の前年度比較で、4月が7時間42分減からスタート</p> <p>&lt;年度途中&gt; 総合体育大会シーズンの6月に18時間減、新人戦シーズンの10月に20時間減できた。</p> <p>&lt;年度末&gt; 月平均12時間25分の時間外勤務時間を削減できた。</p>	<p>土日の部活動の運営を保護者クラブに依頼した。</p> <p>部活動指導員を配置、顧問としての対応も実施した。</p> <p>週3日の5時間授業日に部活動を実施して、16時50分に完全下校できた</p>

# 「チェック」をゴールにしない使い方とは？

- ✓ スタンダードに活用
  - ・管理職が把握→教職員と検討→実行→振り返り
- ✓ 教職員による主体的な業務改善の検討の際の視点として活用
  - ・自校で重点化したい「取組例」について議論・提案
- ✓ 管理職の研修会資料として活用
  - ・校長会、教頭会等でチェック・共有し、要望化
- ✓ 「●●学校チェックシート」として活用
  - ・独自の取組を加筆し、自校オリジナルシートに
- ✓ P T A や地域への協力依頼の資料として活用
  - ・「取組例」の例示による協力依頼や、教職員の働き方改革の理解啓発

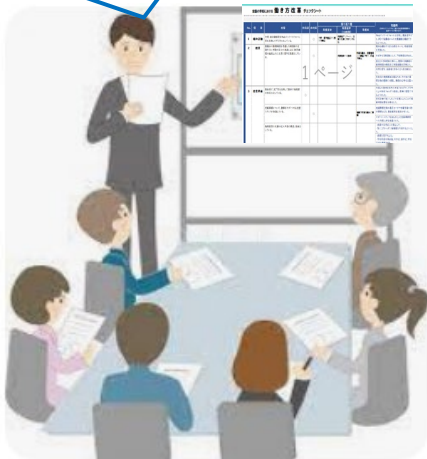
# 「チェック」をゴールにしない使い方とは？



## P T A や地域への協力依頼の資料として活用






- ・「取組例」の例示による協力依頼や、教職員の働き方改革の理解啓発

本校も、好事例と同様の取組ができています。ご協力に感謝しています。活動内容の精選も一緒に進めたいです。



No.	項目	内容 (教育委員会との調整が必要な内容も含まれます。)	取組例 (文字をクリックすると働き方改革事例集等の該当ページが開きます)
13	保護者・PTA対応・地域対応	遅刻・欠席連絡、緊急時の一斉連絡、学校・学級だより、アンケート等の保護者向けの連絡について、デジタル化をしている。	保護者から学校への連絡手段を、メールやWeb アンケートに変更した。 個人面談や家庭訪問の希望日程を、Webアンケートにて申請できるようにした。 学級通信などの紙での配布を廃止し、ホームページやメールなどでの配布・周知に変更した。
		PTA関連活動や教職員参加の地域行事等について、学校の実情を踏まえて精選等をしている。	PTA 活動や PTA 主催の行事、PTA 関連の会合の、開催日数や時間の見直しを行った。
		勤務時間外における保護者や外部からの問い合わせ等に備えた、留守番電話の設置やメールによる連絡対応の体制ができている。	例年、教職員が参加していた地域行事への参加を見直し、精選した。 放課後の電話は留守番電話に切り替え、直接の応対を行わないようにした。 アンケートフォームを活用し、電話対応業務を削減した。
		地域人材等との連絡調整は、窓口となる学校職員が直接行うのではなく、地域学校協働活動推進員(社会教育法第9条の7)等の学校以外の主体が中心に行っている。	学校に常駐する地域学校協働活動推進員が中心となり、学校支援の活動を実施した。

# 「チェック」をゴールにしない使い方とは？

-  スタンダードに活用
  - ・管理職が把握→教職員と検討→実行→振り返り
-  教職員による主体的な業務改善の検討の際の視点として活用
  - ・自校で重点化したい「取組例」について議論・提案
-  管理職の研修会資料として活用
  - ・校長会、教頭会等でチェック・共有し、要望化
-  「●●学校チェックシート」として活用
  - ・独自の取組を加筆し、自校オリジナルシートに
-  P T A や地域への協力依頼の資料として活用
  - ・「取組例」の例示による協力依頼や、教職員の働き方改革の理解啓発

# 「チェックシート」活用の心得 7カ条

- 1 ちいさいことから始めましょう。
- 2 エンジョイ&トライの気持ち大切です。
- 3 つまずきは次へのステップになります。
- 4 くるしい取組は、続けずにやり直しましょう。
- 5 「しあわせ先生は、使えるものはうまく使う。  
行政支援だけでなく個人や学校裁量にも  
目を向ける」(澤田真由美先生)
- 6 いいことは、皆の「未来予想図」として  
遠慮せず要望しましょう。
- 7 とっかかりは「シート」を開くところから!!

# 「チェックシート」活用の心得 7カ条

- 1 **ち**いさいことから始めましょう。
- 2 **エ**ンジョイ&トライの気持ち大切です。
- 3 **つ**まずきは次へのステップになります。
- 4 **く**るしい取組は、続けずにやり直しましょう。
- 5 「**し**あわせ先生は、使えるものはうまく使う。  
行政支援だけでなく個人や学校裁量にも  
目を向ける」(澤田真由美先生)
- 6 **い**いことは、皆の「未来予想図」として  
遠慮せず要望しましょう。
- 7 **と**っかかりは「シート」を開くところから!!